

NEWS RELEASE

令和3年2月8日

お客様各位

株式会社 栃木銀行
取締役頭取 黒本 淳之介

「とちぎんSDGs 私募債（医療従事者応援債）」の取扱開始

株式会社栃木銀行（取締役頭取 黒本淳之介）は、「とちぎんSDGs 私募債（医療従事者応援債）」の取扱いを開始しましたので、下記の通りお知らせいたします。

これまでも私募債受託に際し、社会貢献の一環として、当行が受取る収益の一部を活用し、私募債発行企業様のご希望を踏まえ、当行が地域の学校や地方公共団体等に寄付・寄贈を行う「とちぎんSDGs 私募債（未来へのこころ）」を取扱って参りました。

この度、新型コロナウイルス感染症対策が長期化し医療体制の整備が喫緊の課題となる中、自治体が取扱う新型コロナウイルス感染症対策寄附金を寄附先とした（医療従事者応援債）の取扱いを開始し、お客様と共に最前線で奮闘する医療従事者の皆さまを応援致します。

今後も、当行は地域振興・経済活性化に向けた取組みの強化を図り、地域社会の発展に貢献して参ります。

記

【商品概要】

名称	とちぎんSDGs 私募債（医療従事者応援債）
対象	医療従事者を応援したい想いがあり、かつ当行の私募債基準を満たす企業
取扱総額	15億円
発行額	30百万円（1回の発行額）
取扱（受付）期間	令和3年2月8日から令和3年3月31日
寄贈先	栃木県の「新型コロナウイルス感染症対策医療従事者応援寄附金」 埼玉県の「新型コロナウイルス感染症対策推進基金」 越谷市の「新型コロナウイルス感染症対策寄附金」 群馬県の「新型コロナウイルス感染症対策に係る寄附」 茨城県の「新型コロナウイルス感染症対策医療従事者応援金」
寄贈額	私募債発行額の0.2%相当額

以上